



さとうきび栽培管理のポイント

適期の栽培管理でさとうきび増産につなげよう！！



お問い合わせ先

令和2年3月

石垣市農政経済課	TEL(0980)82-1307	竹富町産業振興課	TEL(0980)82-3116
JAさとうきび生産振興対策室	TEL(0980)83-1083	西表糖業株式会社	TEL(0980)85-5206
石垣島製糖株式会社	TEL(0980)82-3940	波照間製糖株式会社	TEL(0980)85-8518
八重山農業改良普及課	TEL(0980)82-3497	JAおきなわ小浜製糖工場	TEL(0980)85-3570
農業研究センター石垣支所	TEL(0980)82-4067	与那国町産業振興課	TEL(0980)87-2241
		JAおきなわ与那国支店	TEL(0980)87-2254

八重山地域における推奨品種 地域にあった品種を選ぼう

管理作業

注意・確認事項

植付準備
(深耕・耕起・整地)



植付・基肥



除草
防除



追肥・平均培土
追肥・高培土



散水
除塩
野そ防除



収穫
株出管理
補植作業



プラソイラ等で心土破砕を行うと透水性が改善され土壌流出防止にも効果的です。

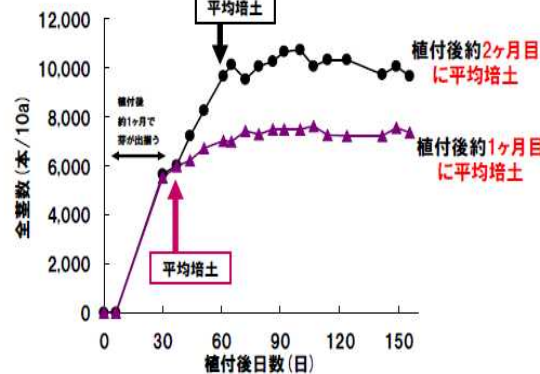
夏植は8～10月頃、春植は1～3月頃に植付けましょう。

植付後は土壌処理型除草剤(カーメックス等)を散布しましょう。植付後1～2ヶ月の生育初期に雑草を防除することが重要です。

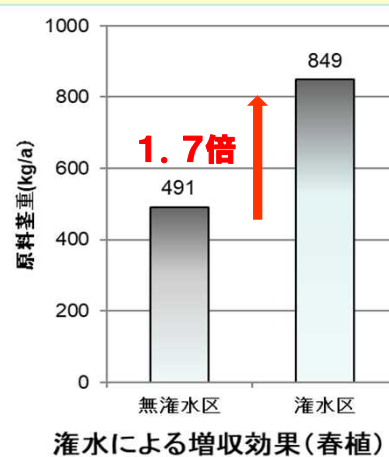
早すぎる培土は莖数減に繋がります。莖数を5本以上確保して培土しましょう。

梅雨明け後は、雨のない期間が続くため、かん水が重要です。

収穫後、早めに(一週間以内)適正な株出管理を行いましょう。補植作業は一芽苗の利用も有効です。



早すぎる培土は莖数減に繋がります。



伸長の盛んな梅雨明け後に、かん水を積極的に行うことでさとうきびの増収に繋がります。資料:農研宮古データ(H26)

農林27号

発芽良好、収量、品質共に良い。脱葉性が良いので手刈り向き。強風による折損被害を回避するため春植・株出の場合は早めに定植、管理を行いましょう。

農林22号

発芽・萌芽・分けつ性・初期生長が優れ、株出栽培に向く。早期高糖性で12月収穫も可能。毛群が多く、莖皮が固いため手刈りには不向き。莖が細いので機械収穫に向いています。

RK97-14(農林33号)

発芽性と莖の伸長性に優れ、莖数はやや少ないが、莖が太く、長いため1莖重が重く、収量性に優れる。糖度も早期から上昇します。肥沃地では倒伏しやすいため、適期に平均・高培土を行いましょう。萌芽性がやや劣るため新植時の莖数確保・補植作業の徹底に努めましょう。

※農薬の価格はJAおきなわ八重山支店農業用資材店舗で現金(税込)購入によるもので、令和2年3月時点の価格となります。

さとうきび害虫・雑草防除体系

令和2年3月作成
八重山地区糖業技術研究会

除草

植付準備
春植 1月～3月
夏植 6月～8月



ラウンドアップ マックスロード
(※春植え準備時に限る)
使用量: 500～1000mL/10a
水: 50～100L/10a
価格: 500mL 2,136円
10aあたり: 2,136～4,272円

非選択性除草剤のため(作物も枯らす)要注意。

※ほ場の周辺の雑草用です。



その他
マルガリーダ
ハイフノン等

植付～発芽揃期
春植・株出 1月～3月
夏植 7月～9月



カーメックスD顆粒水和剤
使用量: 100～150g/10a
水: 150～200L/10a
価格: 100g 881円
10aあたり: 881～1,321円

雑草発生前の土壌表面に処理することで、雑草の発生を抑えます。
植付後7日以内の散布が効果的。
一回の散布で40～50日間雑草の発生を抑えます。
※後ざり散布し、処理層を壊さない。

植付後必ず散布!



アージラン液剤
使用量: 800～1000mL/10a
水: 150～200L/10a
価格: 500mL 1,690円
10aあたり: 2,704～3,380円
イネ科雑草が多い場合に使用。
雑草の草丈15cm以下が散布適期。但し、収穫30日前まで。
※展着剤は使用しない(葉害)。



2,4-Dアミン塩
使用量: 300～500mL/10a
水: 100～150L/10a
価格: 500mL 1,445円
10aあたり: 867～1,445円
広葉雑草(草丈30cm以下)が多い場合に使用。
但し、収穫90日前まで。



センコール水和剤
使用量: 100～200g/10a
水: 150～200L/10a
価格: 300g 3,765円
10aあたり: 1,255～2,510円

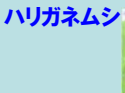
～農薬の希釈倍率について～ 具体例
希釈倍率1000倍 ⇨ 水量100Lに薬量100mlを混合
希釈倍率2500倍 ⇨ 水量100Lに薬量40mlを混合
※農薬の希釈倍率、散布量(水量)は、各農薬のラベルに表示されておりますのでご確認ください。

～薬害注意～

◎生育初期に、カーメックスD顆粒水和剤に展着剤を加えて全面茎葉散布を行うと、薬害が発生しやすくなります!
※畦間・株間散布が有効です。

防除

植付～発芽揃期
春植・株出 1月～3月
夏植 7月～9月



ハリガネムシ
ツマジロクサヨトウ



プリンスペイト
使用量: 6～9kg/10a
価格: 3kg 3,698円
10aあたり: 7,396～11,094円

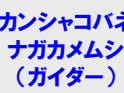


ダントツ粒剤
使用量: 6～9kg/10a
価格: 3kg 3,284円
10aあたり: 6,568～9,852円



オンコロOK粒剤
使用量: 6～9kg/10a
価格: 3kg 1,243円
10aあたり: 2,486～3,729円

発芽揃期～有効分けつ期
春植・株出 4月～5月
夏植 4月～5月



カンシャコバネ
ナガカメムシ(ガイダー)
ツマジロクサヨトウ



スミチオン粒剤
薬量: 100mL/10a
水量: 100L/10a
価格: 500mL 1,690円



ダントツフロアブル
薬量: 40ml/10a
水量: 100L/10a
価格: 100mL 1,948円

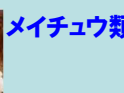


スミバッサ乳剤
薬量: 100ml/10a
水量: 100L/10a
価格: 500mL 2,437円



キックオフ顆粒水和剤
薬量: 50g/10a
水量: 100L/10a
価格: 250g 3,529円

有効分けつ期～生育期
春植・株出 4月～6月
夏植 10月～12月



メイチュウ類
ツマジロクサヨトウ



プレバン粒剤
使用量: 4～6kg/10a
価格: 3kg 3,696円
10aあたり: 4,928～7,392円



サムコロフロアブル
薬量: 20mL/10a
水量: 100L/10a
価格: 200mL 3,634円



その他
ダントツフロアブル
ダントツ粒剤
キックオフ顆粒水和剤等
使用量などは左記参照

生育期
春植・株出 適宜防除
夏植 適宜防除



ワタアブラムシ
スミバッサ乳剤

使用量などは左記参照



バッタ類
ダントツフロアブル

使用量などは左記参照



野 鼠



クマリン
使用量: 300～600g/10a
価格: 500g 438円
10aあたり: 263～526円



ヤンチオン
使用量: 200～300g/10a
価格: 500g 595円
10aあたり: 238～357円

農薬散布時はラベルをよく読み①使用時期②使用量③使用濃度④使用回数を守りましょう